

地域住民と連携協働して学校教育での「付けたい力」

タイプ1：住民が学校・子どもを支援して



☆おしかけふれあい塾☆ふれあいあいさつ運動☆読みっ子クラブ読み聞かせ☆わくわくタイム☆学習・活動支援☆藤袴・芝桜等花壇整備・散水☆面接指導☆福祉体験



タイプ2：住民の活性化のために学校資源を活用して

(ひと・もの・こと)  
☆地域交流室 (学校と地域をつなぐコーデイネータ協議会・会議・知っ徳なつ得塾・集会・催し物) ☆スポ少年等体育館・グラウンド



(ひと・もの・こと)

タイプ3：学校・子どもが地域資源を活用して



☆宿泊学習☆修学旅行☆地域探検学習☆田植・稲刈り・ライスP☆さつま芋植え付け・芋掘り・芋P・校外活動安全対応☆新入生下校指導☆キャリア教育・職場体験学習☆セミナー創生事業・等

タイプ5：学校と地域がパートナーとなって

子どもの学び支援だけでなく、住民もまた共に学びに高まり合う

重要

☆子どもと学ぼうカレラシスとサロンの日☆地域と共有道徳学習☆バージョンアツップしたスマイル・プロジェクト☆ゆやまちみんなのサマースクール

☆3年生になって学ぶ外国語学習  
★STEAMプロジェクト(高校)



学校における住民活動の拠点

地域の「ひと・もの・こと」のよさを課題を使って

未：ゆや学習



タイプ4：学校が地域の活性化への貢献・支援として



☆スマイルP☆各種地域清掃活動☆福祉大会・祭り等ボランティア☆



学校と連携協働して地域の活性化・活力「付けたい力」



油谷みすゞ学園目標

ふるさと油谷  
を愛し、たく  
ましく未来を  
切り拓く児童  
生徒の育成

前期 1～4年  
基礎期

**子どもの目標** 住民等の支援を受け、地域の人のよさを満喫する  
**地域の目標** 教育課程等のあらゆる分野で学校・教師・子どもが学びと共に関わり、住民自らが学び合い、助け合う姿を示す

ながとの「知と実践」の好循環

中期 5～7年  
充実期

**子どもの目標** 基礎期の地域の人のよさを共に課題を見つめ課題解決への実践に取り組み始める  
**地域の目標** 地域のよさを課題を子どもと共有し、子どもの学習や実践に連携協働し、共に学び、共に実践する姿を示す

後期 8～9年  
発展期

**子どもの目標** 地域や生徒の現状及び将来を見つめ、生徒が今でべきことを計画し主体的に実践することを目指す  
**地域の目標** 生徒の計画や実践に連携・協働して取り組むと共に、住民自らも主体的に計画・実践する姿を示す

高等学校へ繋ぐ  
アウトプット

何を  
どこまで、  
どんな方法で

別紙  
内容 方法の共有化  
油谷みすゞ学園  
学校・地域連携カリキュラム